

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 大気環境課
 担当名: 企画・監視担当
 内線: 3053

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B22	PM2.5対策事業費			一般会計	総務費	環境費	公害対策費	青空再生推進費		
事業期間	平成27年度～平成32年度	根拠法令	大気汚染防止法			戦略項目				
					分野施策	040301 公害のない安全な地域環境の保全				
1 事業の概要 PM2.5移動測定車を整備し、高濃度の原因究明を行う。また、ばい煙発生施設の実態調査を行い、発生源に関する情報を収集して抜本的な対策の検討を進め、県民の不安解消を早期に実現する。 エコカー減税による公課費等の減 (1) 大気汚染移動監視車整備費 147千円 調査施設数の見直しによる委託料等の減 (3) PM2.5発生源調査費 7,114千円 節約による消耗品費等の減 (4) 越境移流対策・国際協力費 163千円 (5) 揮発性有機化合物対策費 141千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 大気移動監視車整備費 21,482千円 21,335千円 イ PM2.5常時監視局整備費 20,300千円 ウ PM2.5発生源調査費 21,669千円 14,555千円 エ 越境移流対策・国際協力費 4,888千円 4,725千円 オ 揮発性有機化合物対策費 1,820千円 1,679千円 (2) 事業計画 ・常時監視局の整備は、県管理46局への整備計画を促進し、平成29年度末の整備完了を目指す ・発生源調査は、PM2.5に係る国の法制化の動向を見極めつつ、当面の間継続する (3) 事業効果 PM2.5の環境基準達成率(一般局) 目標: 50.0%(平成28年度) 実績: 12.0%(平成24年度)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(4) 補正予算の概要 ア 排ガス調査施設数の見直しによる委託料の減額 6,956千円 イ 節約による消耗品費等の減額 609千円 ウ 「クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金」の交付に伴う財源更正						
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分)企画費 (細目)環境保全対策費 (細節)環境保全対策費 (積算内容)環境の監視調査・測定・分析、公害の規制等										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		諸収入	県債							
決定額	7,565	850	1,000					7,415	62,594	
現計額	70,159	33	4,000					66,156		